

報道関係者各位

2017年11月30日

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構

東京 2020 パラリンピックカウントダウンイベント

「みんなの Tokyo 2020 1000 Days to Go!」にて

2017年11月29日（水）にアンチ・ドーピング啓発ブースを出展しました

東京 2020 大会 1000 日前事業「1000 Days to Go!」キャンペーン（主催：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都）の一環として 2017 年 11 月 29 日（水）東京スカイツリータウンにて開催された東京 2020 パラリンピックカウントダウンイベント「みんなの Tokyo 2020 1000 Days to Go!」にて、公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構（所在地：東京都北区、会長：鈴木秀典、以下 JADA）は、アンチ・ドーピング啓発ブースを出展いたしました。

<イベント開催情報詳細>

開催日時：2017年11月29日（水）12時00分～20時00分

会場：東京スカイツリータウン 4階スカイアリーナ（東京都墨田区押上 1-1-2）

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、アンチ・ドーピングの輪を日本全体へ広げていくことを目的とし、アンチ・ドーピングの必要性や重要性を知っていただき、クリーンなスポーツに対するアスリートの声に触れていただくため、ブース内で以下の内容を実施いたしました。

- ・クリーンな大会にするために、国民の皆さまに知っていただきたい「アンチ・ドーピング」に関する情報をパネルで展示
- ・アスリートへスポーツの大切さや、クリーンなスポーツについてのインタビューを実施した「PLAY TRUE トーチリレー」\*1 パネルの展示
- ・2017年10月26日に公開した、スポーツやアンチ・ドーピングに関するクイズ「Find my PLAY TRUE」\*2 の紹介
- ・ブースにご来場いただいた方に、JADA 特製プレゼントを配布

<当日のブースの様子（写真）>



当日ブースに来場してくださった方からは、

「ドーピングという言葉は知っていたが、アンチ・ドーピングは初めて聞いた。スポーツにとって大切な活動だと思った」

「ドーピングの無い、アスリートの真剣勝負をぜひ会場で見たい」

「これまでのアンチ・ドーピングというと、取り締まる、厳しいといったイメージが強かったが、ブースの明るいイメージに驚いた」

などのコメントを頂きました。

今後も JADA では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のホスト国として、クリーンなスポーツを作るための機会、プログラムを創出してまいります。

#### \*1 "PLAY TRUE トーチリレー":

このプロジェクトは、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業「Sport for Tomorrow」における国際アンチ・ドーピング強化支援事業の一環として実施されています。アスリートからの PLAY TRUE トーチリレーは、国や競技、世代の異なる様々なアスリートたちが、スポーツにおける「Truth 真実」、スポーツや人生を通して大切にしている「Truth 真実」を語るインタビュープロジェクトです。メッセージを通して、多くの人にスポーツの持つ価値を考え、そのような価値を護るためのアンチ・ドーピングについて知ってもらうことを目的としています。アスリートのインタビューはウェブサイトにて展開しています。

<http://playtrue2020-sp4t.jp/torchrelay/jp/map.html>

#### \*2 "Find my PLAY TRUE":

「PLAY TRUE トーチリレー」のインタビュー記事にまつわるクイズや、アンチ・ドーピングを題材と下クイズが毎日更新されます。クイズの参加や正答数、インタビュー記事の閲覧によってポイントを獲得し、獲得したポイントによってインタビューに参加したアスリートや、PLAY TRUE トーチリレーゆかりのグッズへ応募することができます。参加は無料、ウェブサイトから参加できます。

<http://playtrue2020-sp4t.jp/quiz/jp/>

「公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構(JADA)」について

- 名称：公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構(略称名：JADA)
- 所在地：東京都北区西が丘 3-15-1 国立スポーツ科学センター内
- 代表者：会長 鈴木秀典
- URL：<http://www.playtruejapan.org/>